

様式13

会派視察研修計画書

令和2年1月28日

碧南市議会議長 様

会派名 みらいクラブ

代表者名 小池 友妃子 印

下記のとおり、視察（研修）を計画したので届け出ます。

参加議員	鈴木 みのり ・ 小池 友妃子		
日時	令和2年2月13日（木）		
視察先	2月13日（木） 大阪府柏原市		
研修内容	市立柏原病院…市立病院の再検証要請に対する対応について		
日程	2月13日（木）大阪府柏原市 市立柏原病院 …10:30～12:00		
交通手段	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (電車・新幹線)	公共交通機関 (飛行機)	<input type="checkbox"/> 自家用車

※該当するものにチェック☑してください

様式14

会派視察研修報告書

令和 2年 3月 6日

碧南市議会議員 様

会派名 みらいクラブ

代表者名 小池 友妃子 印

下記のとおり、視察（研修）を実施したので報告します。

なお、参加者議員 2名分の視察研修報告書を添付いたします。

参加議員	鈴木みのり ・ 小池友妃子
日時	令和 2年 2月13日（木）（1日）
視察先	大阪府柏原市
研修内容	市立病院の再検証要請に対する対応について
日程	令和2年2月13日…大阪府市立柏原病院
備考	

※ 相手方から收受した資料の写しを添付してください。

会派視察研修報告書

令和2年 3月2日

議員氏名 小池 友妃子 印

視察（研修）に参加したので、下記のとおり成果を報告します。

記

- 1 期 間 令和2年 2月13日（木）
- 2 視察先 大阪府柏原市
- 3 視察の種類 会派（みらいクラブ）視察
- 4 視察の成果等

① 大阪府柏原市・・・「市立病院の再検証要請に対する対応」について

厚生労働省は、9月26日に全国の公立病院や日赤などの公的病院のうち、診療実績が乏しいなどと判断した424病院に統廃合を含めた再編の検討を求めるとを決め、病院名を公表し、対象病院に来年9月までに具体的結論を示すように要請した。その中に碧南市民病院と今回視察に伺った市立柏原病院があり、双方とも車で20分圏内に同程度の実績の病院が複数ある場合として要請対象となった。

市立柏原病院は、碧南市民病院とは違い平成22年4月より地方公営企業法全部適用。毎年の赤字も、碧南市民病院とは違い、1.7億から2億の赤字でしか過ぎない。

厚生労働省から要請を受けてから、議会では全員協議会で報告された。柏原市長の考えとしては、公立病院として残したいが、常に猶予がないと危機を感じながら対応にあたっている。年に1回改革プラン会議も行い、病院存続に力を注いでいる。

市立柏原病院は、全部適用であるので、事業管理者の設置が義務付けられ、予算原案の作成、一部の契約、職員の採用や給与などについて地方公共団体の長（市長）から独立した権限を得ているので、きちんとコンサルタントを雇い、経営をしている。

厚生労働省からの要請はm車で20分圏内に同程度の実績の病院が複数ある場合ということであったが、市立柏原病院の経営に対する話を聞き、碧南市民病院には経営に対する緊迫さが足りないのではと感じた。

視察研修成果報告書

令和 2年 2月 14日

議員氏名 鈴木 みのり

視察（研修）に参加したので、下記のとおり成果を報告します。

記

- 1 期 間 令和 2年 2月 13日（木）1日間
- 2 視察先 大阪府柏原市 市立柏原病院
- 3 視察の種類 会派視察
- 4 視察の成果等

今回、予てから懸案事項の碧南市民病院の今後の展開について、会派で協議を重ねていた所、厚生労働省からの地域医療構想に係る具体的対応方針の再検証要請医療機関に指定されたことにより、当病院と類似している、「市立柏原病院」を会派視察させて頂きました。院長・事務局長・



医事課長・議会事務局さん総出で対応して頂きました。正直、当病院よりもかなり、状況は良いように感じました。大きく違う点は、まずは、交付団体である事。次に全部適用である事でした。また、220床で16診療科目の中、医師は41名、看護師は150名とアルバイト50名で、内科のみ24時間対応で、外科や整形は週2日と言う変則体制でした。議会は2常任委員会で、厚生文教委員会で、何かあれば協議をされるとのことでした。経営状況は全協での報告に留まっているとのことでした。しかし、決定的に違うところは、ここ数年、赤字は2億円前後で推移しているとのことでした。にも拘わらず、執行部・議会から盛んに黒字化に向けての催促が強いようでした。それと産科が市



内にここしかなく本来はドル箱を期待したい所だが、近隣市の安さを売りと、豪華さを売りにしている病院に市民が行ってしまうのが、悩みのようでした。いずれにしても、今回の国の指定には憤りを感じながらの改革を余儀なくされている所は同じで、碧南市にも、多く参考になりました。